

2020年10月入学

# 佐賀大学大学院 学生募集要項

工学系研究科（博士後期課程）

一般入試

AO入試（社会人・外国人留学生対象）

佐賀大学

# 目 次

I	入試日程	1
II	入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）	2
III	工学系研究科（博士後期課程）学生募集要項	4
	i 一般入試	
	ii AO入試（社会人・外国人留学生対象）	
	iii 共通事項（入学手続，奨学金等）	
	iv 教育研究分野の内容，授業科目及び担当教員	
IV	佐賀大学配置図及び佐賀大学への交通案内	

## 環境・エネルギー・健康科学グローバル教育プログラムについて

電子情報システム学コース電気電子工学部門・生産物質科学コース機械システム工学部門・社会循環システム学コース・先端融合工学コースでは，2020年10月1日より，アジア諸国の発展と先端的科学技術開発の国際ネットワーク構築に貢献できるグローバル人材を育成するために，「環境・エネルギー・健康科学グローバル教育プログラム」を開設します。このプログラムでは日本人学生と外国人留学生が共学し，すべての教育研究指導が英語で行なわれます。

本プログラムを博士後期課程から履修できる日本人学生の受入人員は若干名で，TOEICスコアが650点程度の日本人の合格者を対象に希望者を募り選抜します。

外国人留学生に対しては，本プログラム用の入試を別途実施します。

## 個人情報の取扱いについて

独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律の施行に伴い入学志願者から提出された出願書類等に記載されている個人情報については，入学者選抜に係る業務（統計処理などの付随する業務を含む。）以外に，教育目的等（入学金・授業料免除，（入学金徴収猶予）及び奨学金等を含む。）に利用します。

※本学が取得した個人情報は，「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」第9条に規定されている場合を除き，出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供する事はありません。

## 佐賀大学大学院への出願方法について

佐賀大学大学院（医学系研究科を除く）では、PDF フォームを利用した願書の受付を行っており、募集要項については、原則としてウェブサイトでご確認いただいております。

志願者は、出願に必要な書類を電子ファイルとして管理できますので、早く簡単に書類作成が可能です。

### ●出願までの手順（概略）

- ・本学ウェブサイトから PDF フォーム等必要な書類をダウンロードしてパソコンに保存してください。必要な書類については、本要項記載の「出願書類等」のページでご確認ください。
- ・志願票・受験票等に必要事項を入力後、印刷してください。
- ・検定料は、納付書を印刷し銀行で振込手続を行ってください。
- ・印刷した出願用封筒ラベルを市販の角形 2 号（240×332 ミリ）の封筒に貼付し、書類一式を入れて提出してください。なお出願用封筒については、学務部入試課においても配布を行っています。
- ・出願書類は手書きでもかまいません。

※ PDF フォームとは、PDF の閲覧に利用する無償の Adobe Reader で直接データを入力できるようにした PDF です。

※ Adobe Reader をお持ちでない方は、最新のプラグインを入手してください。

※ A4 サイズの印刷が可能なプリンタのない方、PDF が表示されない方は学務部入試課へ資料請求してください。

# I 入試日程

## 【一般入試】

出願期間	2020年7月3日(金)～7月10日(金)
試験日	2020年8月27日(木)
合格者発表日	2020年9月15日(火)
入学時期	2020年10月

## 【AO入試】

	第1回	第2回
出願期間	2020年6月1日(月)～6月5日(金)	2020年6月8日(月)～7月10日(金)
試験期日	2020年6月26日(金)	2020年8月27日(木)
合格者発表日	2020年7月14日(火)	2020年9月15日(火)
入学時期	2020年10月	2020年10月

※この実施日程は5月20日現在の予定であり、今後のコロナウイルス感染拡大の状況により試験日程及び試験内容を変更することがあります。変更する場合は、佐賀大学ホームページでお知らせしますので、随時確認をお願いいたします。

## Ⅱ 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

### 【1】求める学生像

工学系研究科は、理学及び工学の領域並びに理学及び医学の融合領域を含む関連の学問領域において、創造性豊かな優れた研究・開発能力を持つ研究者・技術者等、高度な専門的知識・能力を持つ職業人又は知識基盤社会を支える深い専門的知識・能力と幅広い視野を持つ多様な人材を養成し、もって人類の福祉、文化の進展に寄与することを目的とします。各専攻の求める学生像は以下の通りです。

#### ■ システム創成科学専攻

電子情報システム学、生産物質科学、社会循環システム学又は先端融合工学の豊かな学識と高度な専門知識を持ち、学際的立場から自立した研究活動が遂行できる研究者・技術者を養成します。そのために、以下に示すような学生を求めています。

- ① 理工学分野の基礎学力、必要な専門分野での知識と強い関心を持つ人
- ② 高度な専門知識を習得し、社会に貢献することを目指す人
- ③ 高度な専門知識を活かして、自ら課題の解決に臨むことを目指す人
- ④ 学術交流により国際的に貢献することを目指す人

### 【2】入学者選抜の基本方針

工学系研究科の教育・研究理念に基づき、教育目的・教育目標・教育方針に沿った人材を育成するために、開放性、客観性、公平性を旨とした多様な入試方法と多面的な評価方法により入学者を受け入れます。

#### 一般入試

入学の機会を広く保障するために、大学院受験資格を有する全ての者を対象とした一般入試を行います。本入試では、大学院で学ぶために必要な基礎学力、専門分野の専門的知識及び研究遂行能力等を有しているかを、外国語の筆記試験、成績証明書、修士学位論文又は研究経過報告書及び研究計画書等についての口述試験、面接試験及び推薦書（任意）によって評価します。また、各専攻に対する明確な志望動機や入学後の研究意欲等を有しているかを、面接試験と推薦書（任意）によって評価します。

#### AO 入試

本入試では、大学院で学習するために必要な基礎学力、専門分野の専門的知識及び明確な問題意識や研究課題等を有しているか、研究・業務報告書、修士学位論文等についての口述試験、面接試験及び成績証明書によって評価します。また、各専攻に対する明確な志望動機や入学後の研究意欲等を、面接試験、推薦書（任意）と研究計画書によって評価します。

工学系研究科（博士後期課程）で学ぶために必要な能力や適性等とその評価方法

観点	入学後に必要な能力や適性等	評価方法	入試方法	対象専攻
知識・理解・思考・判断	大学院で学ぶために必要な汎用的な基礎学力及び専門的な知識	外国語の筆記試験によって、基礎学力及び専門分野の専門的知識を評価します。	一般入試	システム創成科学専攻
		成績証明書によって、最終出身学校での学業成績、学習態度を評価します。	一般入試 AO入試	システム創成科学専攻
	専門分野における学習能力や研究遂行能力	修士学位論文又は研究経過報告書についての口述試験と面接試験によって、専門分野での学習及び研究を遂行するための能力や資質を評価します。	一般入試	システム創成科学専攻
		研究・業務報告書、修士学位論文等についての口述試験と面接試験によって、専門分野での学習及び研究を遂行するための能力や資質を評価します。	AO入試	システム創成科学専攻
		研究計画書によって、これまでの研究概要と入学後の研究計画を評価します。	一般入試 AO入試	システム創成科学専攻
		研究業績調査書によって、これまでの研究実績及び研究内容を評価します。	AO入試	システム創成科学専攻
	推薦書によって、推薦の理由を参考にします（任意）。	一般入試 AO入試	システム創成科学専攻	
興味・関心・態度・意欲	志望専攻で学ぶための明確な志望動機や入学後の意欲	面接試験と推薦書（任意）によって、志望専攻で学ぶ動機、意欲、積極性等を評価します。	一般入試 AO入試	システム創成科学専攻

### Ⅲ 工学系研究科（博士後期課程）学生募集要項

#### i 一般入試

##### 1 募集人員

専攻	コース	募集人員
		10月入学
システム創成科学専攻	電子情報システム学コース	若干人
	生産物質科学コース	
	社会循環システム学コース	
	先端融合工学コース	

##### 2 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者とします。

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者及び 2020 年 9 月までに取得見込みの者
- (2) 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2020 年 9 月までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2020 年 9 月までに授与される見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2020 年 9 月までに授与される見込みの者
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- (6) 外国の学校、第 4 号の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、第 18 条の 2 に規定する博士論文研究基礎力審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (7) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第 118 号）

〔 文部科学大臣の指定した者とは、大学を卒業し、又は外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後、大学、研究所等において 2 年以上（入学する月（10 月又は 4 月）の前までの間）研究に従事した者で、大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者

(7)にかかる合格者のうち、「2 年以上」という要件を入学する月（10 月又は 4 月）の前で満たした者については、入学時にその旨の証明書を提出してください。その時点でこの要件を満たしていないことが判明した場合は入学を取り消します。

(注) 5 ページの「出願資格(7)及び(8)の認定について」を参照してください。

- (8) 本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、2020 年 9 月 30 日において満 24 歳以上である者（学校教育法施行規則第 156 条第 7 項）

(注) 5 ページの「出願資格(7)及び(8)の認定について」を参照してください。

## 出願資格(7)及び(8)の認定について

- 1 出願資格(7)に定める「文部科学大臣の指定した者」の範囲は、次の①及び②の要件を満たす者とします。

出願資格(8)に定める「個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者」の範囲は、次の②の要件を満たす者とします。

- ① 大学を卒業した後、又は外国において学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において2年以上(入学する月(10月)の前までの間)研究に従事した者であること。
  - ② 著書、学術論文、学術講演、学術報告、特許などにおいて修士学位論文と同等以上の価値があると認められる業績を有する者であること。
- 2 出願資格(7)及び(8)による出願希望者は、下記事項に留意の上、出願してください。
    - (1) 出願資格に関する事前審査を行いますので、出願を希望する者は、下記の期日までに学務部入試課へ「出願資格認定申請書(様式9-1)」に「入学試験出願資格認定審査調書(別紙様式9-2)」, 最終出身学校の卒業証明書・成績証明書, 小学校からの履歴・職歴等(任意様式), 修士学位論文要旨・研究等経過報告書(様式4), 研究計画書(様式6)及び返信用封筒(長形3号の封筒に84円分の切手を貼付したもの)を添付して申し出てください。

**【第1次募集】2020年6月12日(金)17時まで**

なお、出願希望者の経歴によっては、その他の書類を求めることがあります。

- (2) 出願資格を有すると認定された者に対し、入学願書の受け付けを行います。
- 3 入学試験出願資格認定審査は、佐賀大学大学院工学系研究科において行い、これが終了するまで出願書類の受理を留保します。
  - 4 出願資格(7)及び(8)に関する認定の結果は、下記の期日までに本人あて通知します。

**【第1次募集】2020年7月2日(木)**

### 3 出願期間

- (1) 出願期間

**【第1次募集】2020年7月3日(金)～7月10日(金)**

①郵送の場合は、「簡易書留」とし、出願期間最終日の17時必着とします。

②持参の場合は、平日の9時から17時までとします。

③入試課ウェブサイト ([http://www.sao.saga-u.ac.jp/daigakuin/daigakuin\\_yoko.html](http://www.sao.saga-u.ac.jp/daigakuin/daigakuin_yoko.html)) の「出願用封筒」に必要事項を記入し、角形2号の封筒に貼付し提出してください。

なお、出願用封筒については、学務部入試課においても配布を行っています。

- (2) 提出先：佐賀大学学務部入試課

- (3) 受験票等の送付

受験票は、試験日の1週間前までに届くように郵送します。

期日までに受験票が届かない場合には、平日の9時から17時までの間に学務部入試課まで、お問い合わせください。



#### 4 出願書類等（一般入試）

下記の出願書類を入試課ウェブサイト（[http://www.sao.sagau.ac.jp/daigakuin/daigakuin\\_yoko.html](http://www.sao.sagau.ac.jp/daigakuin/daigakuin_yoko.html)）よりダウンロードして提出してください。

区 分	備 考
入 学 検 定 料 30,000 円	<p>本学所定の検定料振込依頼書を使用し、銀行窓口において検定料を納入してください。</p> <p>次の場合は、<u>検定料の返還請求ができます</u>ので、必ず手続きをしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・検定料を振り込んだが、本学に出願書類を提出しなかった場合</li> <li>・検定料を振り込み、本学に出願書類を提出したが、受理されなかった場合</li> <li>・検定料を誤って二重に振り込んだ場合</li> </ul> <p>なお、返還請求の方法等については、学務部入試課までお問い合わせください。上記の場合以外は、いかなる理由があっても既納の検定料は一切返還しません。</p>
検 定 料 振 込 証 明 台 紙	<p>上記検定料を納入後、銀行窓口において受領する「C 票 検定料振込証明書」を台紙に貼り付けてください。</p>
入 学 志 願 票（様式 1-1） 写 真 票（様式 2-1） 受 験 票（様式 3-1）	<p>※印以外の所定の欄をすべて記入してください。</p> <p>写真は上半身、脱帽、正面向きで、出願前 3 か月以内に撮影したものを所定の欄に貼り付けてください。</p>
成 績 証 明 書	<p>①出願資格の(1)により出願する者は、学部及び大学院修士・博士前期課程の成績証明書を提出してください。</p> <p>②出願資格の(2), (3), (4), (5), (6)又は(8)により出願する者は、成績証明書等を提出してください。</p> <p>③出願資格の(7)により出願する者は、学部の成績証明書を提出してください。</p>
修士・博士前期課程修了（見込み）証明書 （注 1）	<p>修士・博士前期課程修了（見込み）証明書を提出してください。</p> <p>なお、出願資格の(7)により出願する者は、学部の卒業証明書とします。</p>
修 士 の 学 位 論 文 等	<p>①修士学位論文を提出した者は、修士学位論文の写し及び要旨（様式 4 に 2,000 字以内、英語の場合は 1,000words 以内）を提出してください。</p> <p>2020 年 9 月に修士・博士前期課程を修了見込みの者は、修士学位論文の要旨を提出してください。</p> <p>②上記以外の者は、研究等経過報告書（様式 4 に 2,000 字以内、英語の場合は 1,000words 以内）を提出してください。</p> <p>なお、上記の①及び②以外に研究発表等の資料があれば、研究業績調書（様式 5）を添付の上、提出してください。</p>
研 究 計 画 書	<p>様式 6 に 1,000 字以内、英語の場合は 500words 以内</p>
推 薦 書	<p>様式 7 に出身大学の指導教員等又は官公庁、会社等の上司が記入の上、厳封したものを提出してください。（任意提出とします。）</p>

返信用封筒	受験票を送付しますので、長形3号の封筒の表面に受取人の住所、氏名、郵便番号を明記し、「受験票在中」と朱書きの上、84円分の切手を貼り付けてください。
住所届	様式12に必要事項を記入してください。
受験許可書	次のいずれかに該当する者は、所属長の受験許可書（様式8）を提出してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・他大学大学院博士後期課程に在学中の者</li> <li>・官公庁、会社等に在職中の者</li> </ul> （ただし、退職して入学する予定の者は、本人がその旨明記した文書をもって受験許可書に代えることができます。この場合は、入学手続き時に退職証明書を提出してください。） <ul style="list-style-type: none"> <li>・本学工学系研究科博士前期課程に社会人学生として在学中の者</li> </ul>
在留資格を証明する書類	○日本国籍を有しない者で、現に日本国内に在住しているときは、「在留カード」または市区町村長の発行する「外国人登録証」の表裏両面をコピーしたものを提出してください。（市区町村長の発行する「外国人登録原票記載事項証明書」の提出でも可） ○出願時に日本国内に在住していない者は、パスポートの写し（写真及び在留資格・期間の分かるページ）を提出してください。
出願資格認定申請書・入学試験出願資格認定審査調書	出願資格の(7)及び(8)により出願する者は、出願資格認定申請書（様式9-1）及び入学試験出願資格認定審査調書（様式9-2）を提出してください。

（注1）合格者について、2020年9月修了見込みの者（本学出身者を除きます。）は「修了証明書」を入学手続き時に提出してください。

## 東日本大震災、熊本地震又は令和元年8月の前線に伴う大雨（佐賀豪雨）で被災された佐賀大学志願者への入学検定料の免除について

1. 免除申請の要件入学検定料の免除を申請できるのは、次に該当する者です。

(ア)東日本大震災における災害救助法が適用されている地域で被災した志願者で、次のいずれかに該当する者

(a)主たる家計支持者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊、流失した場合

(b)主たる家計支持者が死亡又は行方不明の場合

(イ)居住地が福島第一原子力発電所事故により、帰還困難区域、居住制限区域又は避難指示解除準備区域に指定された者

(ウ)熊本地震における災害救助法が適用されている地域で被災した志願者で、次のいずれかに該当する者

(a)主たる家計支持者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊、流失した場合

(b)主たる家計支持者が死亡又は行方不明の場合

(エ)令和元年8月の前線に伴う大雨（佐賀豪雨）における災害救助法が適用されている地域で被災した志願者で、次のいずれかに該当する者

(a)主たる家計支持者が所有する家屋等が被害を受けた者(b)主たる家計支持者が死亡した者

## 2. 申請方法

申請予定者は、電話による事前審査を行いますので、インターネット出願を行う前に学務部入試課へ連絡してください。

## 3. 申請書類

○東日本大震災又は熊本地震で被災された佐賀大学志願者

(ア)「入学検定料免除申請書」本学ホームページ「入試案内→大学院入試→募集要項」からダウンロードできます。

(イ)「り災証明書(写し可)」(上記1.(ア)の(a)又は(ウ)の(a)に該当する者)

(ウ)「死亡又は行方不明を証明する書類」(上記1.(ア)の(b)又は(ウ)の(b)に該当する者)(エ)「被災証明書(写し可)」(上記1.(イ)に該当する者)

○令和元年8月の前線に伴う大雨(佐賀豪雨)で被災された佐賀大学志願者

(ア)「入学検定料免除申請書」本学ホームページ「入試案内→3年次編入学→募集要項等ダウンロード」からダウンロードできます。

(イ)「り災証明書(写し可)」又は「被害証明書」(上記1.(エ)の(a)に該当する者)

(ウ)「死亡を証明する書類」(上記1.(エ)の(b)に該当する者)

## 5 選考方法等

入学者の選考は、筆記試験、口述試験、面接、推薦書(任意提出)及び成績証明書等を総合して行います。ただし、本学において2020年9月に修士・博士前期課程を修了見込みの者は、筆記試験を免除します。

### (1) 試験期日等

区分	試験期日	試験科目	試験時間
第1次募集	2020年8月27日(木)	筆記試験(英語) <sup>(注1)</sup>	10:30~12:00
		口述試験・面接 <sup>(注2)</sup>	13:00~

(注1) 本学において、修士・博士前期課程を修了見込みの者は、筆記試験を免除します。

(注2) 修士学位論文又は研究等経過報告書及び研究計画書等について行います。

### (2) 集合時間及び場所

受験者は、受験票とともに送付される受験案内に記載されている試験室に(筆記試験免除者は面接控室に)試験開始30分前までに入室してください。

## 6 合格者発表

1 ページの入試日程を参照してください。

合格者発表日の10時にウェブサイト合格者の受験番号を掲載します。

なお、電話による可否に関する問い合わせには一切応じかねますのでご了承ください。

## ii AO入試（社会人・外国人留学生対象）

### 1 募集人員

専攻	コース	募集人員
		10月入学
システム創成科学専攻	電子情報システム学コース	若干人
	生産物質科学コース	
	社会循環システム学コース	
	先端融合工学コース	

### 2 出願資格

本研究科が実施する事前面接（11 ページ「3 出願手続」参照）を受けた者で、以下に該当する者となります。

#### 【社会人対象】

下記〔出願資格〕のいずれかに該当する者で、2年以上（入学する月（10月）の前までの間）官公庁、企業又は教育機関等の現業に従事している者又は従事した者となります。

なお、合格者のうち「2年以上」という要件を入学する月（10月）の前で満たした者については、入学時にその旨の証明書を提出してください。その時点でこの要件を満たしていないことが判明した場合は入学を取り消します。

#### 【外国人留学生対象】

日本の国籍を有しない者で、下記〔出願資格〕のいずれかに該当する者となります。

〔出願資格〕

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者及び2020年9月までに取得見込みの者
- (2) 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2020年9月までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2020年9月までに授与される見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学省大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2020年9月までに授与される見込みの者
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- (6) 外国の学校、第4号の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、第18条の2に規定する博士論文研究基礎力審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者

(7) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第 118 号）

文部科学大臣の指定した者とは、大学を卒業し、又は外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後、大学、研究所等において 2 年以上（入学する月（10 月）の前までの間）研究に従事した者で、大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者

(7)にかかる合格者のうち、「2 年以上」という要件を入学する月（10 月）の前で満たした者については、入学時にその旨の証明書を提出してください。その時点でこの要件を満たしていないことが判明した場合は入学を取り消します。

（注）下記「出願資格(7)及び(8)の認定について」を参照してください。

(8) 本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以降の学力があると認めた者で、2020 年 9 月 30 日において満 24 歳以上である者（学校教育法施行規則第 156 条第 5 項）

（注）下記「出願資格(7)及び(8)の認定について」を参照してください。

## 出願資格(7)及び(8)の認定について

1 出願資格(7)に定める「文部科学大臣の指定した者」の範囲は、次の①及び②の要件を満たす者とします。

出願資格(8)に定める「個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者」の範囲は、次の②の要件を満たす者とします。

① 大学を卒業した後、又は外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後、大学、研究所等において 2 年以上(入学する月（10 月）の前までの間)研究に従事した者であること。

② 著書、学術論文、学術講演、学術報告、特許などにおいて修士学位論文と同等以上の価値があると認められる業績を有する者であること。

2 出願資格(7)及び(8)による出願希望者は、下記事項に留意の上、出願してください。

(1) 出願資格に関する事前審査を行いますので、出願を希望する者は、原則として各出願締め切り日の 1 か月前までに学務部入試課へ「出願資格認定申請書（様式 9-1）」に「入学試験出願資格認定審査調書（別紙様式 9-2）」、最終出身学校の卒業証明書・成績証明書、小学校からの履歴・職歴等（任意様式）、修士学位論文要旨・研究経過報告書（様式 4）、研究計画書（様式 6）及び返信用封筒（長形 3 号の封筒に 84 円分の切手を貼付したもの）を添付して申し出てください。

なお、出願希望者の経歴によっては、その他の書類を求めることがあります。

(2) 出願資格を有すると認定された者に対し、入学願書の受け付けを行います。

3 入学試験出願資格認定審査は、佐賀大学大学院工学系研究科において行い、これが終了するまで出願書類の受理を留保します。

4 出願資格(7)及び(8)に関する認定の結果は、速やかに本人あて通知します。

5 出願資格(7)及び(8)により出願予定の志願者は、出願資格の認定を受けた後に事前面接の手続きを行ってください。

### 3 出願手続

#### (1) 指導希望教員との事前面接

本試験では、出願前に指導希望教員による事前面接を実施します。

- ① 「事前面接票」 ( [http://www.sao.saga-u.ac.jp/daigakuin/daigakuin\\_yoko.html](http://www.sao.saga-u.ac.jp/daigakuin/daigakuin_yoko.html) からダウンロード) に必要事項を記入し、学務部入試課まで郵送してください。

なお持参の場合は、平日の9時から17時までとします。

- ② 事前面接票提出後、指導希望教員から連絡がありますので、入学後の研究計画等について事前面接を受けてください。

なお事前面接は、電子メール、インターネット会議システム等によるインタビューで代替できます。

- ③ 事前面接の結果は、事前面接実施後すみやかに通知しますので、通知の結果により出願を行ってください。

(注1) 「事前面接票」の記入にあたっては、同票記載の〔記入上の注意〕に留意して記入してください。

(注2) 出願前に事前面接を実施していない場合、希望の期日で受験することができないことがありますので、必ず事前面接を受けてください。

(注3) その他不明な点がありましたら、学務部入試課まで連絡してください。

#### (2) 出願期間：1 ページの入試日程を参照してください。

- ① 持参の場合は、平日の9時から17時までとします。
- ② 郵送の場合は、「簡易書留」とし、出願締切日の17時まで(必着)とします。
- ③ 入試課ウェブサイト ( [http://www.sao.saga-u.ac.jp/daigakuin/daigakuin\\_yoko.html](http://www.sao.saga-u.ac.jp/daigakuin/daigakuin_yoko.html) ) の「出願用封筒」に必要事項を記入し、角形2号の封筒に貼付し提出してください。

なお、出願用封筒については、学務部入試課においても配布を行っています。

(注)出願資格(7)及び(8)により出願する者は、指定の期日までに事前審査を本学所定の様式により申し出てください。(10 ページの「出願資格(7)及び(8)の認定について」の2を参照してください。)

#### (3) 提出先：佐賀大学学務部入試課

#### (4) 受験票等の送付

- ① 受験票は、試験日の1週間前までに届くように、郵送します。
- ② 期日までに受験票が届かない場合には、平日の9時から17時までの間に学務部入試課まで、お問い合わせください。

#### 4 出願書類等

下記の出願書類を入試課ウェブサイト（ [http://www.sao.sagau.ac.jp/daigakuin/daigakuin\\_yoko.html](http://www.sao.sagau.ac.jp/daigakuin/daigakuin_yoko.html) ）よりダウンロードして提出してください。

区 分	備 考	社会人 対象	外国人 留学生対象
入 学 検 定 料 (30,000円)	<p>本学所定の検定料振込依頼書を使用し、銀行窓口において検定料を納入してください。</p> <p>次の場合は、<u>検定料の返還請求ができます</u>ので、必ず手続きをしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・検定料を振り込んだが、本学に出願書類を提出しなかった場合</li> <li>・検定料を振り込み、本学に出願書類を提出したが、受理されなかった場合</li> <li>・検定料を誤って二重に振り込んだ場合</li> </ul> <p>なお、返還請求の方法等については、学務部入試課までお問い合わせください。上記の場合以外は、いかなる理由があっても既納の検定料は一切返還しません。</p>	○	○
検 定 料 振 込 証 明 台 紙	上記検定料を納入後、銀行窓口において受領する「C票 検定料振込証明書」を台紙に貼り付けてください。	○	○
入 学 志 願 票 履 写 受 歴 真 験 票	※印以外の所定の欄はすべて記入してください。 写真は上半身、脱帽、正面向きで、出願前3か月以内に撮影したものを所定の欄に貼り付けてください。	○	○
成 績 証 明 書	<p>①出願資格の(1)により出願する者は、学部及び大学院修士・博士前期課程の成績証明書を提出してください。</p> <p>②出願資格の(2), (3), (4), (5), (6)又は(8)により出願する者は、成績証明書等を提出してください。</p> <p>③出願資格の(7)により出願する者は、学部の成績証明書を提出してください。</p>	○	○
修 士 ・ 博 士 前 期 課 程 修 了 ( 見 込 み ) 証 明 書 ( 注 1 )	<p>修士・博士前期課程修了（見込み）証明書を提出してください。</p> <p>出願資格の(7)及び(8)により出願する者は、学部の卒業証明書とします。</p>	○	○
研 究 ・ 業 務 報 告 書 ， 修 士 の 学 位 論 文 等	<p><b>【社会人対象】</b></p> <p>○研究・業務報告書等 現在までに携わった研究・技術業務について、その内容を詳しく記入してください。（様式は任意。用紙はA4） なお、修士の学位を有する者は、修士学位論文の写し及び要旨（様式4に2,000字以内、英語の場合は1,000words以内）を上記報告書等に代えることができます。 また、研究・業務報告書等に加えて修士学位論文の写し及び要旨を提出することもできます。 2020年9月に修士・博士前期課程を修了見込みの者は、修士学位論文の要旨を提出してください。 上記以外に研究発表等の資料があれば、研究業績調書（様式5）を添付の上、提出してください。</p>	○	○

	<p><b>【外国人留学生対象】</b>  ①修士学位論文を提出した者は、修士学位論文の写し及び要旨（様式4に2,000字以内、英語の場合は1,000words以内）を提出してください。  2020年9月に修士・博士前期課程を修了見込みの者は、修士学位論文の要旨を提出してください。</p> <p>②上記以外の者は、研究等経過報告書（様式4に2,000字以内、英語の場合は、1,000words以内）を提出してください。  なお、上記①及び②以外に研究発表等の資料があれば、研究業績調書（様式5）を添付の上、提出してください。</p>		○
研究計画書	様式6に1,000字以内、英語の場合は500words以内で記入してください。	○	○
推薦書	様式7に出身大学の指導教員等又は官公庁、会社等の上司が記入の上、厳封したものを提出してください。	任意提出	○
履歴書	様式11（日本語又は英語により記入されたもの）により提出してください。		○
返信用封筒	受験票を送付しますので、長形3号の封筒の表面に受取人の住所、氏名、郵便番号を明記し、「受験票在中」と朱書きの上、84円分の切手を貼り付けてください。	○	○
住所届	様式12に必要事項を記入してください。	○	○
受験許可書	<p><b>【社会人対象】</b>  所属長の受験許可書（様式8）を提出してください。</p>	○	
	<p><b>【外国人留学生対象】</b>  他大学大学院博士後期課程に在学中の者又は公官庁、会社等に在職中の者は、その所属長の受験許可書（様式8に日本語又は英語により記入したもの）を提出してください。  ただし、退職して入学する予定の者は、本人がその旨明記した文書をもって受験許可書に代えることができます。この場合は、入学手続き時に退職証明書を提出してください。</p>		○
在留資格を証明する書類	○日本国籍を有しない者で、現に日本国内に在住しているときは、「在留カード」または市区町村長の発行する「外国人登録証」の表裏両面をコピーしたものを提出してください。（市区町村長の発行する「外国人登録原票記載事項証明書」の提出でも可） ○出願時に日本国内に在住していない者は、パスポートの写し（写真及び在留資格・期間の分かるページ）を提出してください。	該当者	○
出願資格認定申請書・入学試験出願資格認定審査調書	出願資格の(7)及び(8)により出願する者は、出願資格認定申請書（様式9-1）及び入学試験出願資格認定審査調書（様式9-2）を提出してください。	該当者	該当者

（注1）合格者について、2020年9月修了見込みの者は、「修了証明書」を入学手続き時に提出してください。



## 東日本大震災、熊本地震又は令和元年 8 月の前線に伴う大雨（佐賀豪雨）で被災された佐賀大学志願者への入学検定料の免除について

1. 免除申請の要件入学検定料の免除を申請できるのは、次に該当する者です。

(ア)東日本大震災における災害救助法が適用されている地域で被災した志願者で、次のいずれかに該当する者

(a)主たる家計支持者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊、流失した場合

(b)主たる家計支持者が死亡又は行方不明の場合

(イ)居住地が福島第一原子力発電所事故により、帰還困難区域、居住制限区域又は避難指示解除準備区域に指定された者

(ウ)熊本地震における災害救助法が適用されている地域で被災した志願者で、次のいずれかに該当する者

(a)主たる家計支持者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊、流失した場合

(b)主たる家計支持者が死亡又は行方不明の場合

(エ)令和元年 8 月の前線に伴う大雨（佐賀豪雨）における災害救助法が適用されている地域で被災した志願者で、次のいずれかに該当する者

(a)主たる家計支持者が所有する家屋等が被害を受けた者(b)主たる家計支持者が死亡した者

2. 申請方法

申請予定者は、電話による事前審査を行いますので、インターネット出願を行う前に学務部入試課へ連絡してください。

3. 申請書類

○東日本大震災又は熊本地震で被災された佐賀大学志願者

(ア)「入学検定料免除申請書」本学ホームページ「入試案内→大学院入試→募集要項」からダウンロードできます。

(イ)「り災証明書（写し可）」（上記 1. (ア)の(a)又は(ウ)の(a)に該当する者）

(ウ)「死亡又は行方不明を証明する書類」（上記 1. (ア)の(b)又は(ウ)の(b)に該当する者）(エ)「被災証明書（写し可）」（上記 1. (イ)に該当する者）

○令和元年 8 月の前線に伴う大雨（佐賀豪雨）で被災された佐賀大学志願者

(ア)「入学検定料免除申請書」本学ホームページ「入試案内→3 年次編入学→募集要項等ダウンロード」からダウンロードできます。

(イ)「り災証明書（写し可）」又は「被害証明書」（上記 1. (エ)の(a)に該当する者）

(ウ)「死亡を証明する書類」（上記 1. (エ)の(b)に該当する者）

## 5 選考方法等

入学者の選考は、書類審査、研究論文又は研究・業務報告書の審査、研究計画書、推薦書（任意提出）、面接等により行います。

## 6 試験期日及び場所

試験期日	試験区分	試験時間	試験場
1 ページの入試日程を参照してください。	面接 〔研究・業務内容についての 口述試験を含みます。〕	13:00～	佐賀大学工学部 佐賀市本庄町1番地

(注) 受験者は、受験票とともに送付される受験案内に記載されている面接控室に、試験開始30分前までに入室してください。

## 7 合格者発表

1 ページの入試日程を参照してください。

合格者発表日の10時にウェブサイト合格者の受験番号を掲載します。

なお、電話による合否に関する問い合わせには一切応じかねますのでご了承ください。

### iii 共通事項

#### 1 入学手続

入学手続については、合格通知書を送付する際にお知らせします。

入学手続は、郵送により行います。

#### 2 納入金

入学料：282,000 円（入学手続時に納入してください。）

授業料：267,900 円（前期・後期）〔年額 535,800 円〕

※この金額は、2020 年 4 月現在のものです。

（留意事項）

- ① 入学時又は在学中に納入金の改定が行われた場合には、改定後の入学料及び授業料を納入していただくことになります。

なお、合格通知書送付の際、納入方法等改めてお知らせします。

- ② 授業料（前期分）は、入学手続時に納入する必要はありません。納入期間は、以下のとおりです。

【2020 年 10 月入学】2020 年 10 月 1 日（火）から 11 月 30 日（月）

- ③ 一旦納入された入学料は返還できません。

- ④ 入学料の免除及び徴収猶予ならびに授業料の免除については、合格者に送付する関係書類を熟読の上、学生生活課に申し出てください。

なお、入学料免除及び徴収猶予申請をした者で、入学を辞退する場合は入学料の全額を納付してください。

#### 3 奨学金

- (1) 独立行政法人日本学生支援機構法に基づき、願い出により選考の上、次の金額が貸与されます。

・ 第一種奨学生（無利子）

貸与月額 80,000 円又は 122,000 円

・ 第二種奨学生（有利子）

貸与月額 50,000 円、80,000 円、100,000 円、130,000 円、150,000 円から選択

なお、この他に地方公共団体及び民間育英団体等の奨学金制度があります。詳しくは、次の問い合わせ先にお尋ねください。

- (2) 奨学金に関する問い合わせ先

〒840-8502 佐賀市本庄町 1 番地 佐賀大学学務部学生生活課 奨学金担当

TEL 0952-28-8172

#### 4 注意事項

- (1) 出願書類受理後は、いかなる理由があっても記載事項及び書類の変更は認めません。  
また、提出書類（修士学位論文の写しを除きます。）の返却及び既納の入学検定料の返還はしません。
- (2) 提出書類は、本学所定の用紙に記入の際、パソコン等を使用しても差し支えありません。
- (3) 提出書類のうち、外国の大学で発行した成績証明書、修了証明書又は卒業証明書を提出する必要がある者で、原本を提出できない事由がある場合は、原本の写し（原本と相違ないことを証明できるものに限ります。）を提出してください。この場合は、入学試験の際に原本の提示を求めるので、必ず原本を持参してください。
- (4) 外国人留学生として出願する者で、出入国管理及び難民認定法において、大学入学資格に支障のない在留資格を有する者以外は、本学において法務省と協議の上、願書を受理します。
- (5) 提出書類の記載事項と事実が相違していることが判明した場合には、入学を取り消すことがあります。
- (6) 出願手続等に不明の点があれば、学務部入試課に照会してください。

iv 教育研究分野の内容，授業科目及び担当教員

専攻	コース	教育研究分野		授業科目	担当教員	
		名称	内容			
システム創成科学専攻	電子情報システム学コース	数理科学	数理基礎学	部分多様体特論 数論幾何学特論 組合せ代数学特論 数論幾何学特論 トポロジー特論 大域幾何学特論	未定 未定 未定 准教授 中村 健太郎 准教授 庄田 敏宏 講師 猿子 幸弘	
			数理解析学	確率基礎学特論 非線形偏微分方程式特論 応用解析学特論	教授 半田 賢司 教授 梶木屋 龍治 准教授 日比野 雄嗣	
		知能情報システム学	知能情報学	センシングシステム特論 デジタル情報通信技術特論 生体情報学特論 社会情報システム工学特論 教育システム情報特論 知覚情報システム特論 並列アルゴリズム特論 創発システム特論 ユビキタスコンピューティング特論 数値解析特論 統計的学習特論	教授 奥村 浩 教授 花田 英輔 教授 福田 修 教授 堀 良彰 教授 岡崎 泰久 教授 奥村 浩 教授 松前 進 准教授 中山 功一 准教授 大谷 誠 准教授 木村 拓馬 准教授 山口 暢彦	
				情報システム学	情報代数学特論 複雑系の科学特論 コード最適化特論 情報処理学特論 数値関数解析特論 数値くりこみ法特論	准教授 廣友 雅徳 教授 只木 進一 教授 山下 義行 准教授 掛下 哲郎 教授 皆本 晃弥 准教授 日永田 泰啓
				電気電子工学	情報通信 エレクトロニクス	半導体材料科学特論 電磁波工学特論 半導体表面科学特論 信号処理回路特論 神経情報処理工学特論 レーザ応用工学特論 エレクトロニクス実装工学特論 脳型情報処理特論 シンクロトロン光物性特論 光電子物性特論 情報通信工学特論 アンテナ工学特論
		エネルギー エレクトロニクス	環境エネルギー工学特論 実環境計測評価特論 数値電気力学特論 プラズマ発生工学特論 パルスパワー工学特論 システム制御設計特論	教授 嘉数 誠 教授 大石 敏之 未定 教授 大津 康德 准教授 猪原 哲 准教授 伊藤 秀昭		

専攻	コース	教育研究分野		授業科目	担当教員
		名称	内容		
システム創成科学専攻	生産物質科学コース	物理科学	基本物質物理学	宇宙論特論	教授 船久保 公一
				素粒子核分光学特論	未 定
		物性物理学	素粒子実験学特論	未 定	
			量子多体論特論	教授 河野 宏明	
			素粒子論特論	教授 青木 一	
			ハドロン物理学特論	准教授 橋 基	
			素粒子論の宇宙論	准教授 高橋 智	
			基本粒子実験物理学特論	准教授 房安 貴弘	
			強相関係物理特論	教授 鄭 旭光	
			量子光学特論	未 定	
機械システム工学	熱流体エネルギー工学	磁性体物性特論	准教授 岡山 泰		
		超伝導物理特論	准教授 真木 一		
機能創造システム学	熱流体エネルギー工学	ナノ物理学特論	准教授 石渡 洋一		
		低温物性特論	准教授 山内 一宏		
	機能創造システム学	光物性物理学特論	准教授 東 純平		
		熱エネルギー利用学特論	教授 宮良 明男		
		流体エネルギー創成工学特論	未 定		
		流体機械システム学特論	教授 木上 洋一		
		熱エネルギー機器工学特論	教授 光武 雄一		
		熱エネルギー移動工学特論	准教授 仮屋 圭史		
		流体機器開発工学特論	准教授 塩見 憲正		
		機器要素設計学特論	教授 張 波		
トライボロジー解析特論	准教授 馬渡 俊文				
海洋エネルギー学	計算固体力学特論	教授 萩原 世也			
		教授 服部 信祐			
海洋エネルギー学	機械材料強度学特論	准教授 只野 裕一			
		生産システム特論	准教授 長谷川 裕之		
		行動型ロボット特論	教授 辻村 健		
		適応・学習システム特論	准教授 泉 清高		
海洋エネルギー学	精密加工学特論	教授 張 波			
		金属疲労学特論	教授 服部 信祐		
		非鉄金属材料学特論	准教授 森田 繁樹		
		環境材料強度特論	准教授 武富 紳也		
海洋エネルギー学	機械システム制御特論	教授 佐藤 和也			
		海洋工学特論	未 定		
		海洋熱エネルギー創成工学特論	教授 池上 康之		
		海洋環境工学特論	准教授 今井 康貴		
海洋エネルギー学	海洋熱エネルギー機器工学特論	准教授 有馬 博史			

専攻	コース	教育研究分野		授業科目	担当教員
		名称	内容		
システム創成科学専攻	社会循環システム学コース	循環物質化学	無機材料化学	複合錯体構造学特論	教授 鯉川 雅之
				無機電子材料特論	准教授 坂口 幸一
			有機材料化学	環境調和型有機化学特論	未定
				有機薄膜構造特論	未定
		物質変換化学特論		准教授 成田 貴行	
		物質循環物理化学	機能蛋白質化学特論	教授 花本 猛士	
			生体分子構造特論	未定	
			高機能物質化学特論	教授 岡島 俊哉	
			固体機能材料工学特論	教授 山田 泰教	
		資源循環システム化学	計算機物質化学特論	准教授 江良 正直	
			両親媒性物質化学特論	教授 海野 雅司	
			環境制御化学特論	教授 富永 昌人	
分子認識化学特論	教授 長田 聡史				
都市工学	建設システム工学	廃棄物工学特論	教授 高椋 利幸		
		分離機能分子工学特論	准教授 森貞 真太郎		
		基礎地盤工学特論	教授 大渡 啓介		
		地盤材料学特論	未定		
	都市・環境システム工学	地盤材料解析学特論	准教授 末次 大輔		
		地域建築計画学特論	教授 日野 剛徳		
		土質工学特論	准教授 後藤 隆太郎		
		構造設計学特論	未定		
		計算工学特論	未定		
		コンクリート工学特論	教授 帯屋 洋之		
建築・都市デザイン学	水資源管理学特論	教授 伊藤 幸広			
	水質制御工学特論	准教授 Narumol Vongthanasunthorn			
	環境システム工学特論	未定			
	地域水系管理学特論	教授 山西 博幸			
地域産業システム学	環境水理学特論	教授 大串 浩一郎			
	沿岸域工学特論	教授 大串 浩一郎			
	建築意匠学特論	准教授 押川 英夫			
	都市システム管理学特論	未定			
	環境デザイン特論	准教授 猪八重 拓郎			
	建築環境制御学特論	准教授 中大窪 千晶			
地域社会システム学	都市・建築環境心理学特論	教授 小島 昌一			
	景観デザイン学特論	准教授 李 海峰			
	持続都市デザイン学特論	教授 三島 伸雄			
	地域建築学特論	教授 有馬 隆文			
地域産業システム学	地域産業政策特論	准教授 後藤 隆太郎			
	農村開発	教授 竹村 敏彦			
	地域労働政策特論	教授 品川 優			
	社会選択理論特論	未定			
	途上国開発特論	教授 都築 治彦			
	産業会計測定特論	未定			
地域社会システム学	政策システム分析特論	教授 木戸田 力			
	地域経済学特論	教授 中西 一			
	都市地理学特論	教授 張 韓模			
	地域比較文化学特論	教授 山下 宗利			
住居環境学特論	環境生態学特論	准教授 中尾 友香梨			
	住居環境学特論	教授 宮脇 博巳			
					教授 澤島 智明

専攻	コース	教育研究分野		授業科目	担当教員
		名称	内容		
システム創成科学専攻	先端融合工学コース	先端融合工学	医工学	先端医工ロボティクス特論	教授 上野 直広
				先端生体システム工学特論	教授 後藤 聡
				先端医学電子工学特論	未定
				先端医用生体工学特論	准教授 杉 剛直
				先端生体流体工学特論	教授 松尾 繁
				先端医療機器工学特論	准教授 橋本 時忠
				先端生体数値流体工学特論	准教授 住 隆博
				先端医工電磁界解析特論	教授 村松 和弘
				先端医用計測工学特論	教授 寺本 顕武
				先端生体機能力学特論	准教授 イスラム・カーン
				先端医用画像処理工学特論	准教授 堂菌 浩
				先端知能計測工学特論	准教授 木本 晃
				先端医用工学特論	准教授 山岡 禎久
				機能材料工学	先端固体材料学特論
		先端複合材料強度学特論	教授 赤津 隆		
		先端材料複合工学特論	教授 矢田 光徳		
		先端有機物理化学特論	教授 竹下 道範		
		先端エネルギー材料学特論	准教授 藤澤 知績		
		先端機能分子物性特論	准教授 川喜田 英孝		
		先進材料学特論	教授 寺崎 正*		
		ナノテクノロジー応用特論	教授 松田 直樹*		
		先端耐熱材料工学特論	教授 田原 竜夫*		
		環境材料設計特論	教授 野中 一洋*		
		複合材料構造学特論	准教授 山田 浩志*		
化学応用特論	教授 山下 健一*				

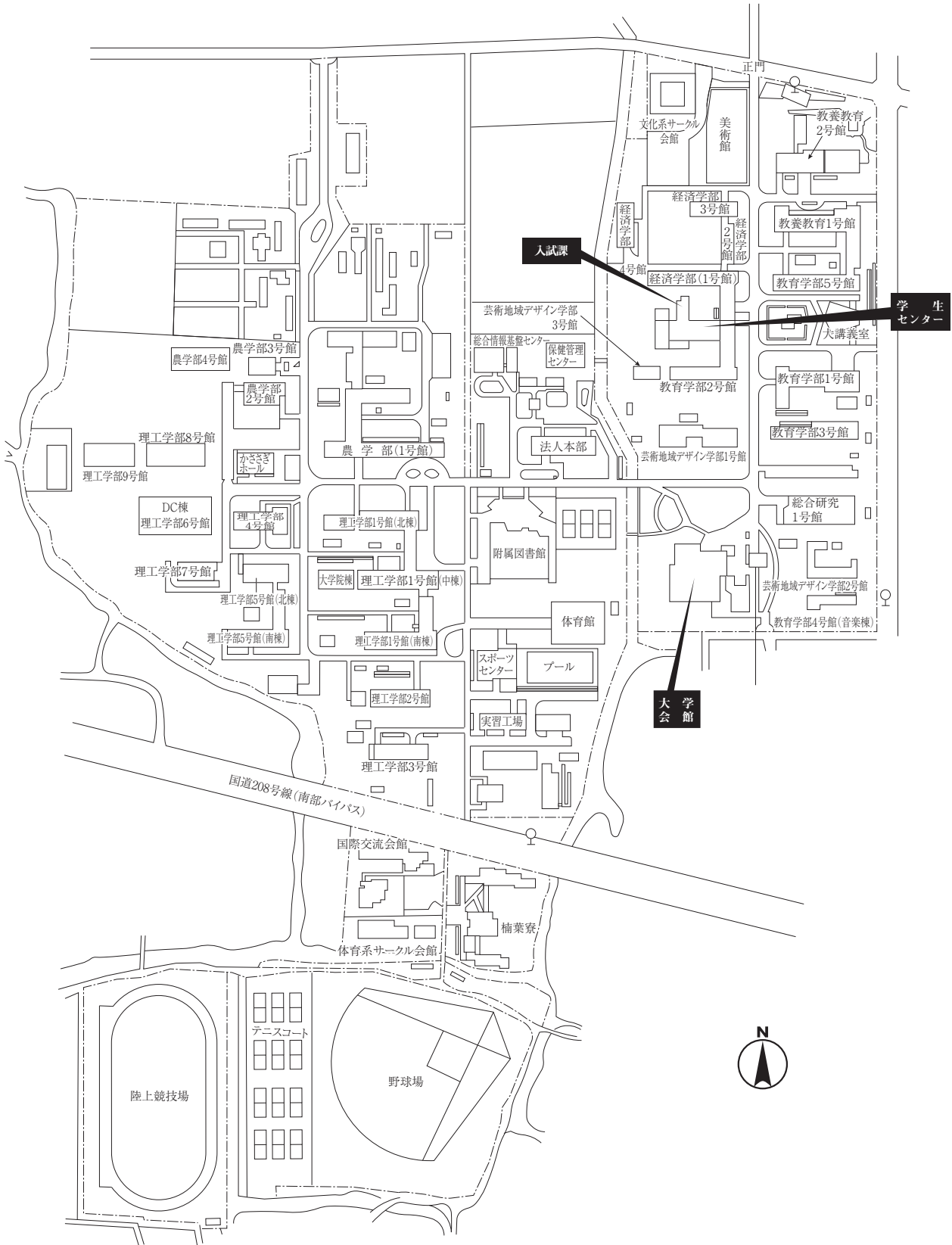
\*は産総研九州センター（連携大学院）



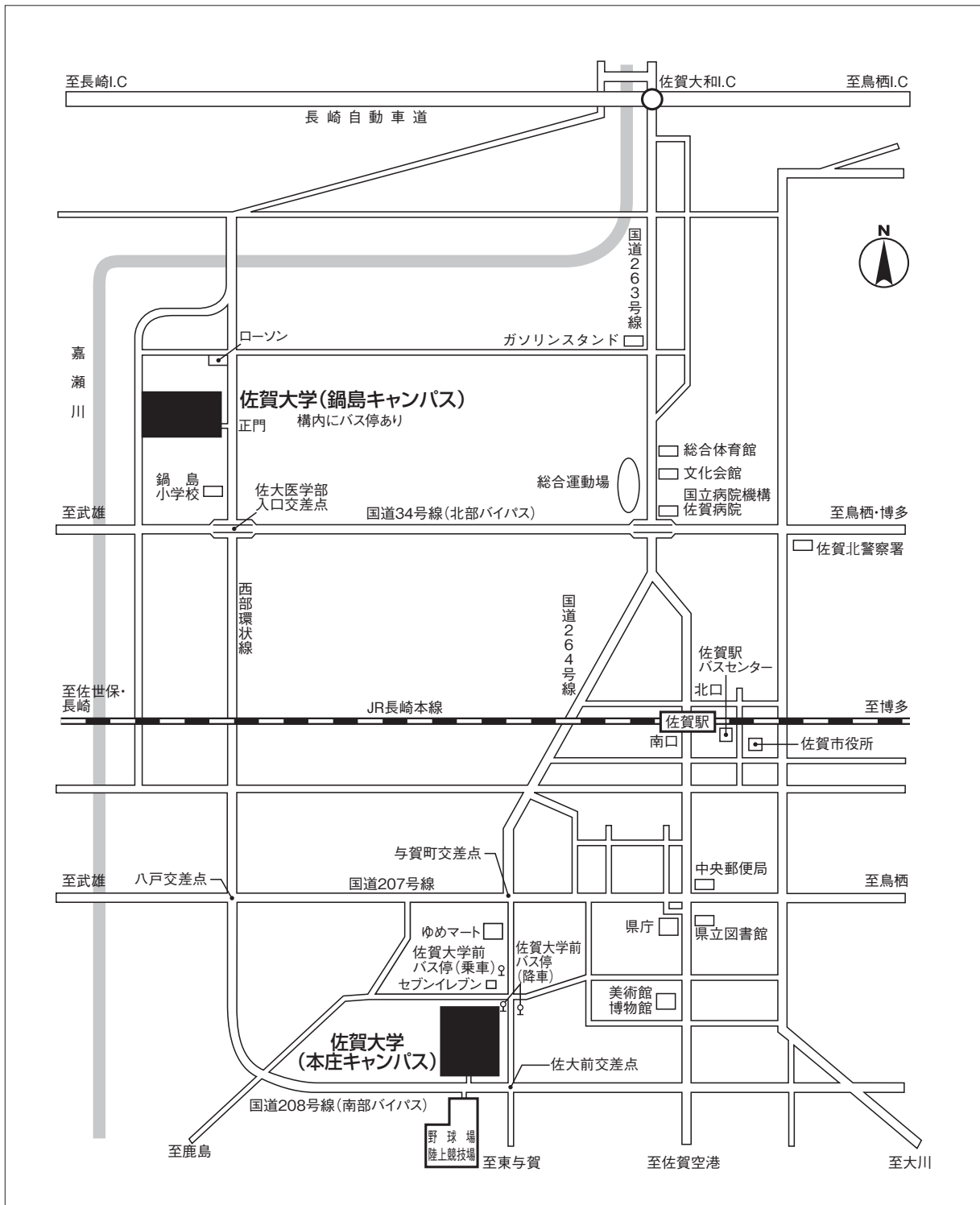
# IV 佐賀大学配置図及び佐賀大学への交通案内

## 佐賀大学（本庄キャンパス）配置図

[教育学部, 芸術地域デザイン学部, 経済学部, 理工学部, 農学部]



# 佐賀市内略図



## 佐賀大学（本庄キャンパス）への交通機関案内

- (1) 佐賀駅バスセンター4番のりばから市営バス〔4〕佐賀女子短大・高校線,〔11〕佐賀大学・西与賀線,〔12〕佐賀大学・東与賀線,〔4〕または〔63〕佐賀女子短大・高校線で約15分,「佐賀大学前」下車
- (2) 佐賀駅からタクシーで約10分

**佐賀大学 学務部 入試課**

〒840-8502 佐賀県佐賀市本庄町1番地

**TEL 0952-28-8178**

ウェブサイト <http://www.saga-u.ac.jp/>

e-mail [contact@mail.admin.saga-u.ac.jp](mailto:contact@mail.admin.saga-u.ac.jp)